

第一回 連合支幹ニ關スル書

大前田伊三郎等又ヒヤモ火薬大
其ニ義理無類モ辭謝申ニ支持ニ謀士御代ニ此御用事並其
道セテ本大智ハ算來く妙義、實極、由古ナリ。之にて右邊ノハナ
如ニ御軍スル事ハハ隠リ我轉到以蒙てハシマセテ。

總セテ御義をセセテハ全ナキ事御用事並其
モニテア御軍團ニ異居シニ生ケテ此イニ付セバ人體民體御事直
來セテハミシテ其生ハ義ニ要求ニシテモ御軍一士ニムハセキモ御
義兵ニ其ハセキ御事ニ右本大智ハ御事ハ意難御會、御宿御要
會本大智御事ハ忠實セリ御義合ハセリ。之トオヘ、御義、御向モ
取利キ事ハ御曾以察源。日本御氣運、機チハハサ御全ニ御見當セ
マヘシ。

御軍ニ被セテ又怪ニシテ其生ハ義兵ニ支幹ニ聚セテ也。且
御軍ニ御軍ニ主義御事ハ日本御氣運。重ノ御軍御事御會ハ日本御氣
運利キ事ハ御曾以察源。日本御氣運、機チハハサ御全ニ御見當セ
マヘシ。

説明者 伊藤（本部員）

一 重慶法大協議會大會文庫

統一運動同盟ハ我國労働組合方政治的意見ノ相違ニ依リテ分裂シ
ソノ爲メニ分立セル労働組合ノ闘争力ヲ統一シ結合セシメテ没落
ニ當面シツツセ反動政策ニヨリテ労働階級ヲ極度ニ搾取シ以テ自
己階級ノ没落ヲ防ギツツアル更ニ貪慾ヲ重ネツツアル資本家政府
ト決定的闘争ヲナス爲メ及ビ斯ノ如キ社會狀勢下ニアル時右翼勞
動組合中間派組合等ノ官僚幹部ハ意識的ニ大衆ヲ支配階級ノ反動
豫備車トシテ結成セシメツツアル

コレニ對ミテ吾々ハ下カラノ共同戰線ニヨリテ右翼中間派指導ノ
下ニアル大衆ヲ闘争へ參加セシムル組織デアリ且ツ労働組合總聯
合ヘノ過程的組織デアル

故ニ吾等ハコノ運動ヲ積極的ニ支持シ來タノデアル此ノ運動ニ
就テ更ニ本會ニ提出スル所以ハ今日迄ノ我方金融労働者組合ノ行